

現代は効率ということが重要とされます。効率的に勉強する、効率的に仕事をすることが大事だとよく言われます。ちなみに、インターネットのグループで、「効率的な仕事」と検索を入れてみると、結果が7820万も出てきました。それだけ、現代は効率を求めています。確かに現代は科学技術が進歩して、生活が便利になり、効率的に動くことができるようになりまし

た。私が留学でアメリカに来たのが1980年。その頃も自動車がいっぱい走っていました。フリーウェイを通って目的地に行く場合、どのフリーウェイを使って行けば混まなくてスムーズに行けるのかわかりませんでした。一番距離の短いフリーウェイに乗っても、途中で事故があつて混んでい

れば、詰めるしかありませんでした。それに比べて、今は非常に便利になりました。混み具合を教えてくれるサイトがいくつもあり、出発する前に事前に調べれば、混んでいるフリーウェイを避けて行けます。時間を無駄にせず効率的に移動することができます。聖書には、効率とは真逆の出来事がいくつも記されています。ルカの福音書15章は、有名な放蕩息子の話が書かれていて箇所知られてい

ます。イエスキリストが、税人や遊女たち、いわゆる当時、罪びとと呼ばれていた人々と一緒に食事をしているのを見たパリサイ派の者たちや律法学者たちが、イエスキリストを批判します。それに対してイエスが例え話を三つされました。放蕩息子、10匹の羊のうち迷い出た1匹

の羊の話、失われた銀貨の話です。三つの例え話に共通するのは、失われたものが見つ

け出されたら大きな喜びがあるということ。100匹の羊のうち迷い出

て99匹の羊が襲われたら大変です。それこそ、たくさん

### 効率的は最善か？

上野 五男

#### 南加キリスト教会連合

た1匹の羊の例え話を考えてみましよう。効率という観点から考えると、迷ってしまう羊なんてほっとけばいいわけ

です。残りの99匹の方が数も多いし、多い方を世話する方が効率的です。迷い出た1匹の羊を探している間に、狼が

た1匹の羊(人間)をどこまでも探し求めて行かれるので

なぜでしょうか。それは、人間は神のかたちに造られたからです。神のかたちに造ら

れたということは、かけがえのない尊い存在であるということ

（ぶどうの木国際教会牧師）